

# 先輩に聞く 進路選びのポイント

日本薬学生連盟

## OB・OGの就職活動アンケート

### 質問項目

- ①今の進路を選択された理由と進路を目指し始めた時期を教えてください。
- ②大学時代に行った就職活動（インターンシップも含めて）を教えてください。
- ③就職に向けて、学生のうちにしておいた方がいいことはありますか。
- ④現役の薬学生にメッセージ、アドバイスをお願いします。

### 薬局薬剤師

名前：伊藤 祐実さん（福岡大学出身）  
 職業：調剤薬局薬剤師  
 勤務先：総合メディカル株式会社

①地域連携・医薬連携を掲げている点、医療機関との結びつきが強い点に惹かれ、選択しました。5年生の時に参加した在宅や健康相談会に関するインターンシップを通して、『患者様だけでなく地域住民の方々や医療従事者の方々と密に関わり、地域医療に貢献できる仕事に就きたい』という考えに至り、当てはまったのが現在の進路でした。

②大学4年生からインターンシップや見学会に参加し始め、実際に働いている方々と交流を深めました。また、それぞれの会社がどのような理念のもと、どのような形で社会貢献しているのかを中心に調べ、業界研究を行いました。

③様々なことに挑戦し続けることです。アルバイト、ボランティア、留学、部活など興味を持ったことに対して全力で取り組むことで良い経験になります。また、全力で物事に取り組んだときにできた仲間はとても大切な存在だと思います。

④就職活動は、自分自身と向き合う場であり、自身と向き合うためには学生時代に様々な経験を積んでおくことが大切だと思います。自身のことをしっかりと知り、業界研究を行うことで自分に合う就職先を見つけることができます。失敗を恐れずどんどんチャレンジしてみてください！皆様が笑顔で楽しく働けるような仕事に就けることを願っています。



### 医療機器メーカー

名前：北村 愛理さん（星薬科大学出身）  
 職業：薬事スペシャリスト  
 勤務先：日本ストライカー株式会社

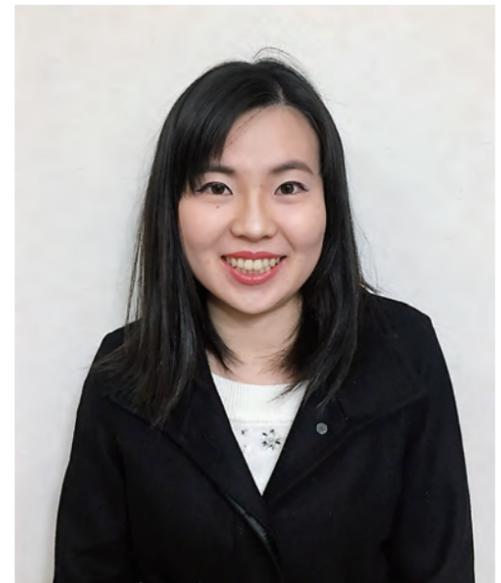
①きっかけは慢性期病院での実務実習時に、ただ寿命を延ばすための医療に疑問を抱いたことです。寝たきりや重度の認知症等の現状維持ではなく、「体を動かせるようになった」「痛みが取れた」など、患者様や家族・友人・介護者等の周囲の人々のQOLの向上に貢献したいと思いました。

②薬に関係する職種を一通り見てみたいと思います。病院、薬局、メーカー、行政などのインターンシップに参加しました。その後、製薬メーカーに絞り、MR、CRA、学術、統計解析などのOB・OG訪問をしました。しかし、本選考で予想以上に苦戦したため、5月下旬からベンチャー企業や医療機器メーカーなども視野に入れました。

③自分がやりたいことと向いていることが一致しているかの確認です。一致していなければ、い

ろいろな職種の話を聞いてみるのもいいのではないのでしょうか。また、同じ業界・職種を目指し、強みや弱点を指摘し合える仲間作りが大切だと思います。

④薬学生の場合、職種を絞った方が良いと思われがちで、それも一種の正解です。しかし、なかなか内定がもらえない場合、職種にこだわって自分の軸を変えるのではなく、軸を保ったまま、さらに向いている職種を探す方が入社後もやりがいを持って仕事に励めます。あとは、縁を大切にしましょう。本選考前はよく連絡先を交換しますが、本選考でも機会があればした方が良いでしょう。実際、今の勤務先も、失敗続きの私に、別の企業の本選考で知り合った文系の子が勧めてきたところですよ！



いい人生って、なんだろう。  
 豊かさって、なんだろう。  
 ひとが命を歩むための、こころとからだ。  
 その先にあるもの。

医療の明日を担う意思。人の生にかかわる覚悟。

# The Life First Company

ITOHU GROUP 私たちは伊藤忠グループの一員です。

エイツーヘルスケア株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-4-1 住友不動産後楽園ビル  
 TEL:03-3830-1122 (代表)

